

一級自動車工学科			2026年度 授業計画			
時 期	3年前期	単元	学科	教科名	シャシA	
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	シャシ電子制御装置		発行日	2026年3月22日
総時限	35時限				教科	國枝 真樹
必須時限	35時限				担当	
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士としてシャシ系統全般の整備の実務経験がある教員により電子制御 A Tとオートエアコンの構造・作動・点検方法について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 国家一級テキスト「シャシ電子制御」の電子制御 A Tとオートエアコンの構造・作動・点検方法を理解する。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
1. 電子制御 A Tの構造・作動・点検方法を習得する。						
2. オートエアコンの構造・作動・点検方法を習得する。						
3. 国家一級試験に対応できるようにする。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 選択問題および、記述問題により100点満点で評価する						
・合格点：70点以上 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可						
・不合格の場合、再試験を受験し、70点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。						
・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。						
5. 準備学習						
・「シャシ電子制御装置」の内容を予習しておくこと。						

一級自動車工学科

2026年度 授業計画

時 期	3年前期	単元	学科	教科名	シャシA		
5. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）						6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容					資料、備品類	数量
1	電子制御式オートマチック・トランスミッション 高度整備技術（概要）					シャシ電子制御装置	学生持参
2	構造・機能・点検（電源回路、センサ：論理信号センサ）						
3	構造・機能・点検（センサ：論理信号センサ）						
4	構造・機能・点検（センサ：論理信号センサ）						
5	構造・機能・点検（センサ：リニア信号センサ）						
6	構造・機能・点検（センサ：リニア信号センサ）						
7	構造・機能・点検（センサ：周波数信号センサ）						
8	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
9	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
10	構造・機能・点検（アクチュエータ：リニア駆動アクチュエータ）						
11	構造・機能・点検（アクチュエータ：リニア駆動アクチュエータ）						
12	構造・機能・点検（アクチュエータ：リニア駆動アクチュエータ）						
13	構造・機能・点検（ECU の制御、フェールセーフ機能）						
14	高度故障診断技術（故障診断技術：故障探究の進め方）						
15	高度故障診断技術（故障診断技術：故障探究の進め方）						
16	高度故障診断技術（故障診断技術：異常コード表示時の点検・整備方法）						
17	高度故障診断技術（故障診断技術：ダイアグノーシス・コードを持たない場合の故障診断）						
18	オート・エア・コンディショナ 高度整備技術（概要）						
19	構造・機能・点検（電源回路、センサ：論理信号センサ）						
20	構造・機能・点検（センサ：リニア信号センサ）						
21	構造・機能・点検（センサ：リニア信号センサ）						
22	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
23	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
24	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
25	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
26	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
27	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
28	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
29	構造・機能・点検（アクチュエータ：スイッチング駆動アクチュエータ）						
30	構造・機能・点検（アクチュエータ：リニア駆動アクチュエータ）						
31	構造・機能・点検（アクチュエータ：バス・ラインを用いたアクチュエータ）						
32	構造・機能・点検（オート・エアコンECU）						
33	高度故障診断技術（故障診断技術：故障診断に当たって、異常コード表示時の点検・整備方法）						
34	高度故障診断技術（故障診断技術：ダイアグノーシス・コードを持たない場合の故障診断）						
35	期末試験						